

東北中央自動車道 そうま 福島 相馬福島道路 (復興支援道路)

花見山(福島市)



霊山(伊達市)



松川浦(相馬市)



復興道路、復興支援道路

東日本大震災復興構想会議において、「太平洋沿岸（三陸縦貫道等）の緊急整備や、太平洋沿岸と東北道を繋ぐ横断軸の強化について、整備スケジュールを明確にした上で、重点的に進めるべき」との提言を受け、復興道路として三陸沿岸道路の整備、復興支援道路として東北中央自動車道（相馬福島道路）のほか、宮古盛岡横断道路、東北横断自動車道釜石秋田線（釜石花巻道路）の整備が実施されています。

凡例

- (高規格幹線道路等)
- 供用中
- 事業中
- 調査中
- 現道活用区間
(H31.3現在)

全体図

相馬福島道路

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの高規格幹線道路（自動車専用道路）であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。

本道路が復興支援道路として緊急整備が実施されることにより、被災地と内陸部の連携が強化され、被災地の復興を支援することから、早期完成を目指して進められています。

なお、開通後は無料で通行できます。

東北中央自動車道 相馬福島道路

東北中央自動車道(福島～米沢)L=28km

福島大笹生IC～米沢八幡原IC L=26.6km
平成29年11月4日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島西IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島西IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km
平成28年9月1日開通

福島大笹生IC～福島JCT L=1.4km
平成28年9月1日開通

道路構造

(第1種第3級 設計速度80 km/h 自動車専用道路)

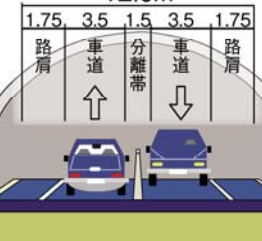
一般部

13.5m



トンネル部・長大橋部

12.0m



凡例

- 相馬福島道路(供用中)
- 相馬福島道路(事業中)
- 高規格幹線道路(供用中)
- 高規格幹線道路(事業中)
- 直轄国道(供用中)
- 直轄国道(事業中)
- 補助国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 新幹線
- JR
- 私鉄
- IC・JCT
- ハーフIC

避難指示区域凡例 (H31.3現在)

- 帰還困難区域
- 居住制限区域
- 避難指示解除準備区域

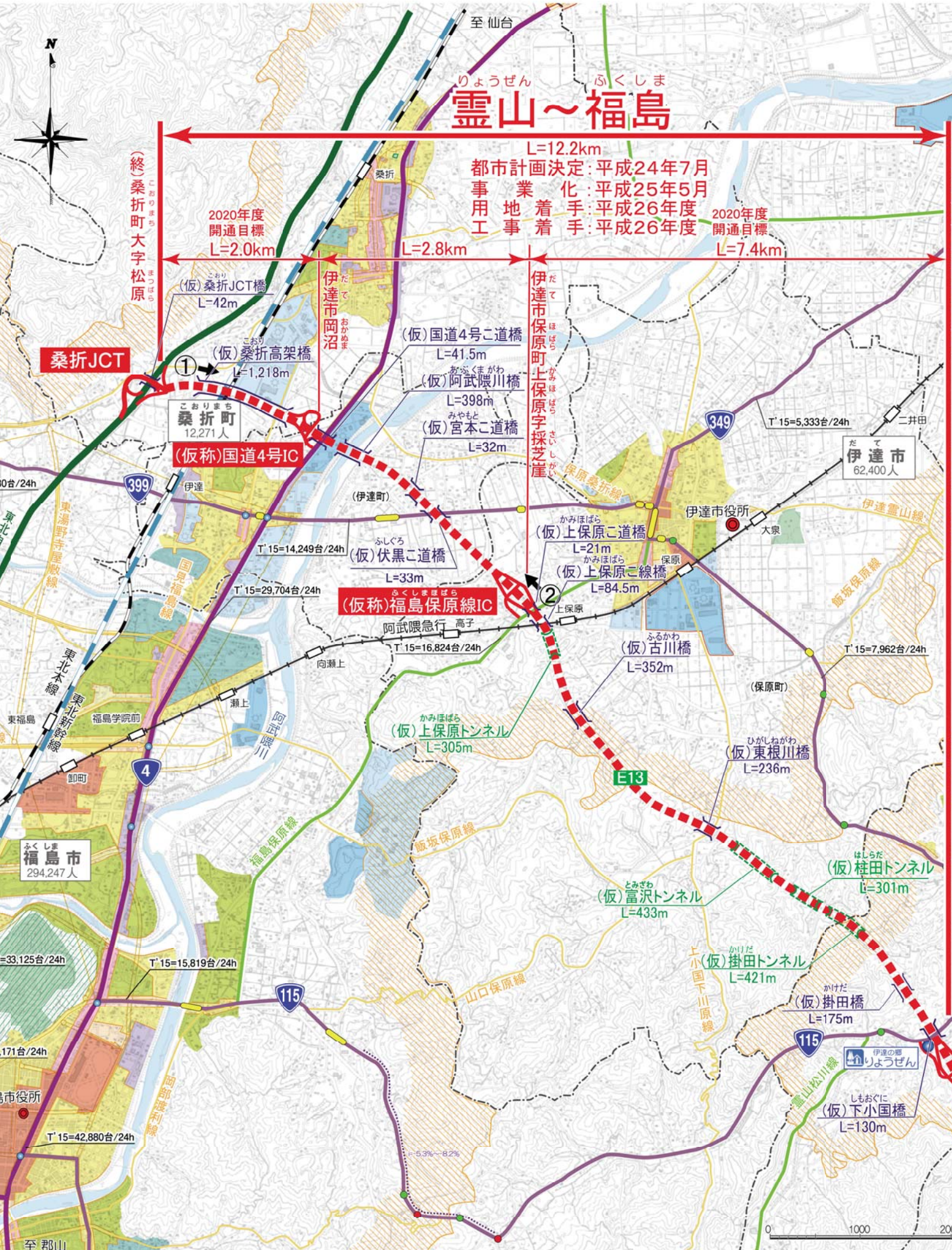


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分1地勢図及び5万分1地形図を複製したものである。(承認番号 平30情復、第1467号)

相馬～山元 平成26年12月6日開通

平成27年3月1日常磐道全線開通

浪江～南相馬 平成26年12月6日開通



凡例

	相馬福島道路 (供用中)		新幹線
	相馬福島道路 (事業中)		JR
	トンネル		私鉄
	高規格幹線道路 (供用中)		主要渋滞箇所(H25.1公表)
	高規格幹線道路 (事業中)		半径 < 100m
	直轄国道 (供用中)		半径 < 150m
	直轄国道 (事業中)		縦断勾配 > 5.0%
	補助国道		幅員 < 5.5m
	主要地方道		死傷事故率 (H19~H22) (100件/万台キロ以上)
	一般国道		

凡例(用途地域)

	第1種低層住居専用地域		近隣商業地域
	第2種低層住居専用地域		商業地域
	第1種中高層住居専用地域		準工業地域
	第2種中高層住居専用地域		工業地域
	第1種住居地域		工業専用地域
	第2種住居地域		公園・緑地
	準住居地域		風致地域
	都市計画区域		

※人口は、平成28年10月26日公表「平成27年度国勢調査人口等基本集計結果(岩手県、宮城県及び福島県)」
 ※交通量は平成27センサス確定値
 ※構造物延長は現在の設計段階による。



▲①(仮称)桑折高架橋



▲②(仮称)福島保原線IC

霊山道路・阿武隈東～阿武隈



① 相馬玉野IC～霊山IC 開通式



③ 月館高架橋



② 霊山IC



④ 馬館山トンネル

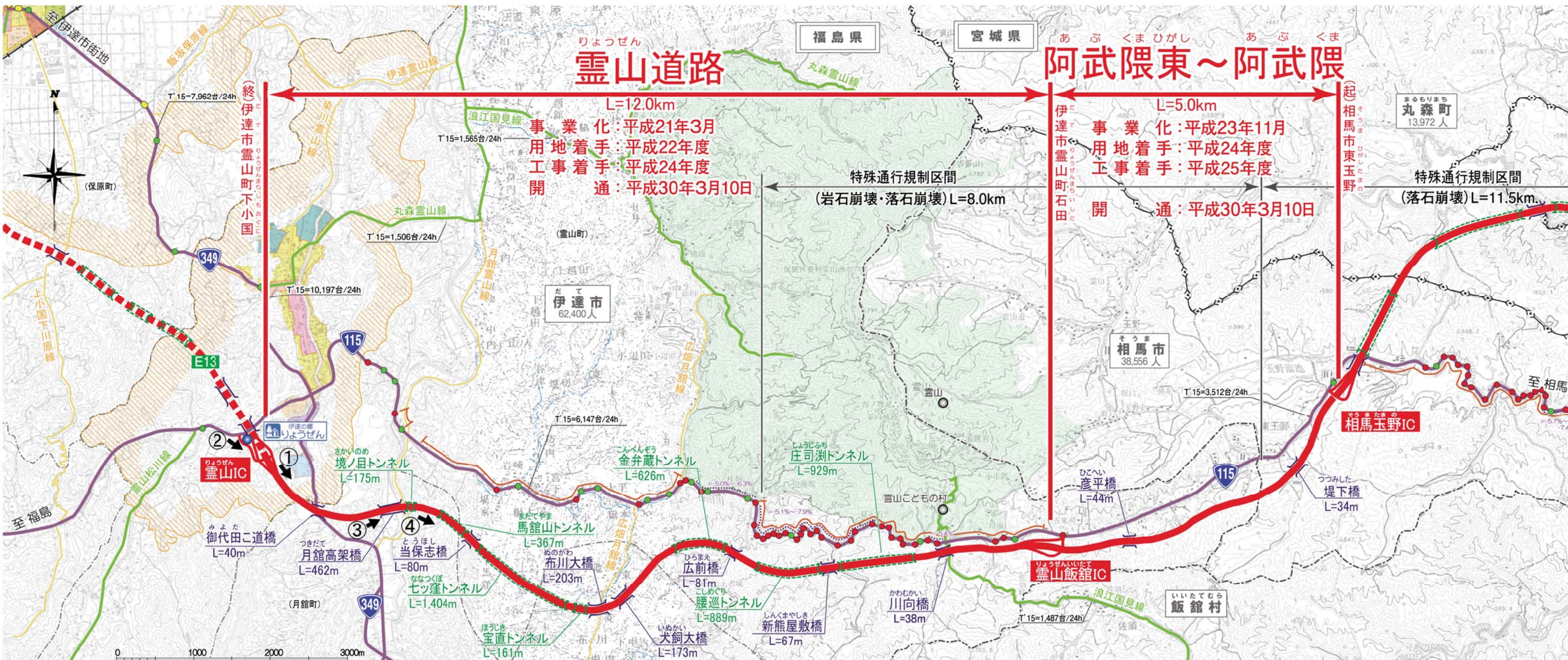


▲ 阿武隈東～阿武隈

凡例		凡例(用途地域)	
	相馬福島道路(供用中)		新幹線
	相馬福島道路(事業中)		JR
	橋梁		私鉄
	トンネル		主要洗滌箇所(H25.1公表)
	高規格幹線道路(供用中)		半径 < 100m
	高規格幹線道路(事業中)		半径 < 150m
	直轄国道(供用中)		縦断勾配 > 5.0%
	直轄国道(事業中)		幅員 < 5.5m
	補助国道		死傷事故率(H19~H22) (100件/橋台+キロ以上)
	主要地方道		
	一般県道		
			第1種低層住居専用地域
			第2種低層住居専用地域
			第1種中高層住居専用地域
			第2種中高層住居専用地域
			第1種住居地域
			第2種住居地域
			準住居地域
			近隣商業地域
			商業地域
			準工業地域
			工業地域
			工業専用地域
			公園・緑地
			風致地域
			都市計画区域

※人口は、平成28年10月26日公表「平成27年度国勢調査
人口等基本集計結果(岩手県、宮城県及び福島県)」
※交通量は平成27センサス確定値

▲ 霊山道路



阿武隈東道路・相馬西道路



▲ 阿武隈東道路



阿武隈東道路開通式



阿武隈東道路 供用後



① 荒屋舗大橋



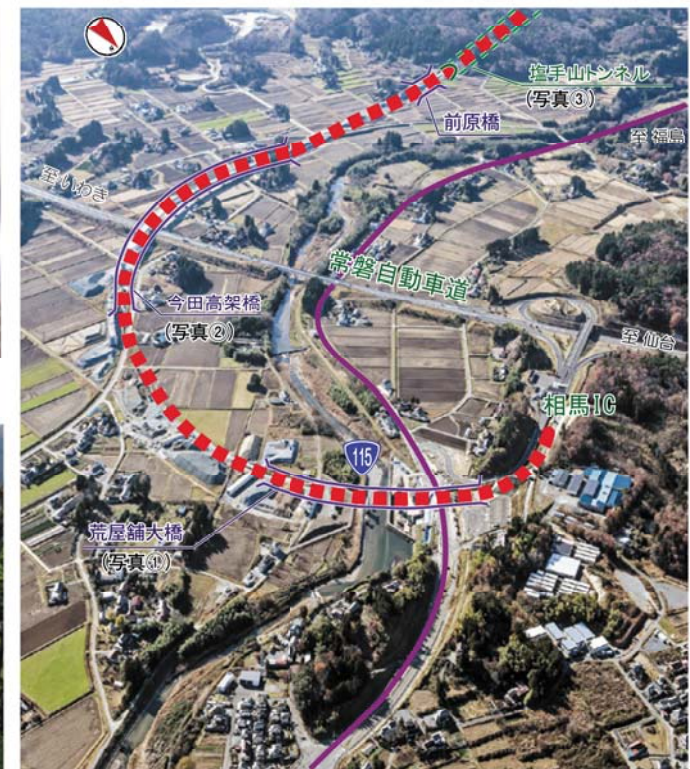
② 今田高架橋



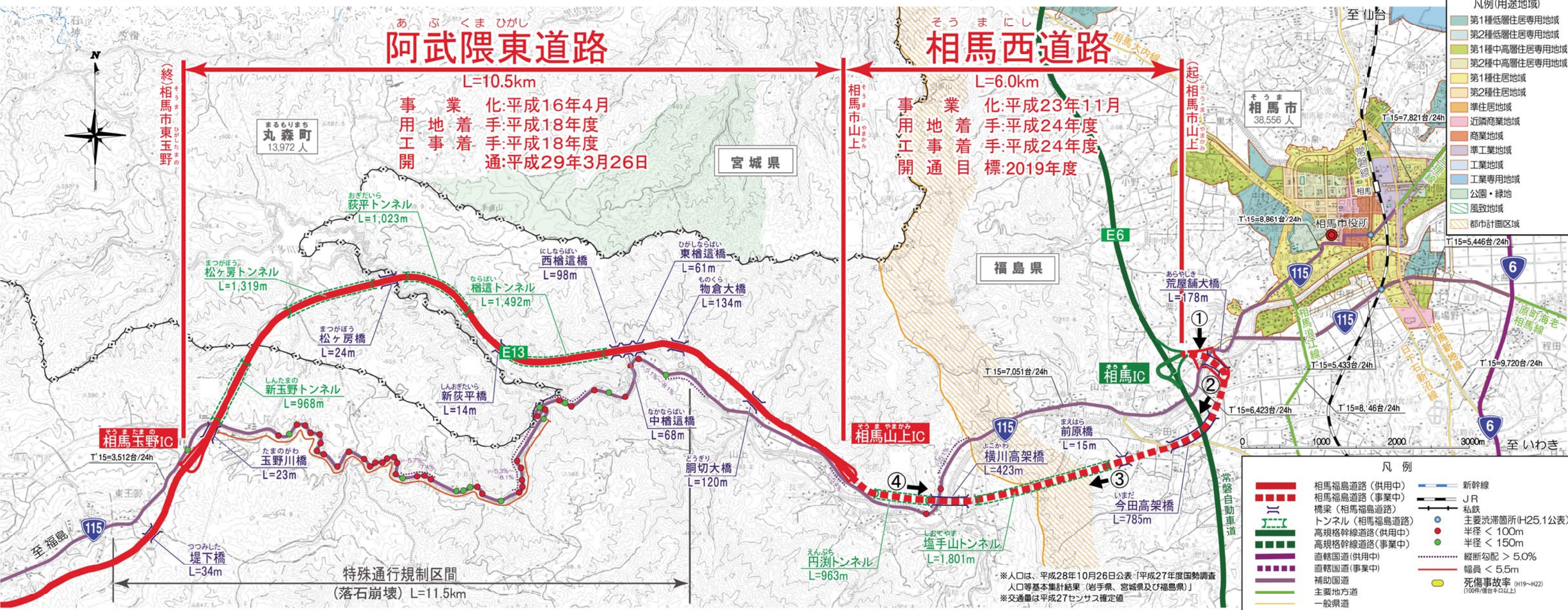
③ 塩手山トンネル



④ 横川高架橋



▲ 相馬西道路



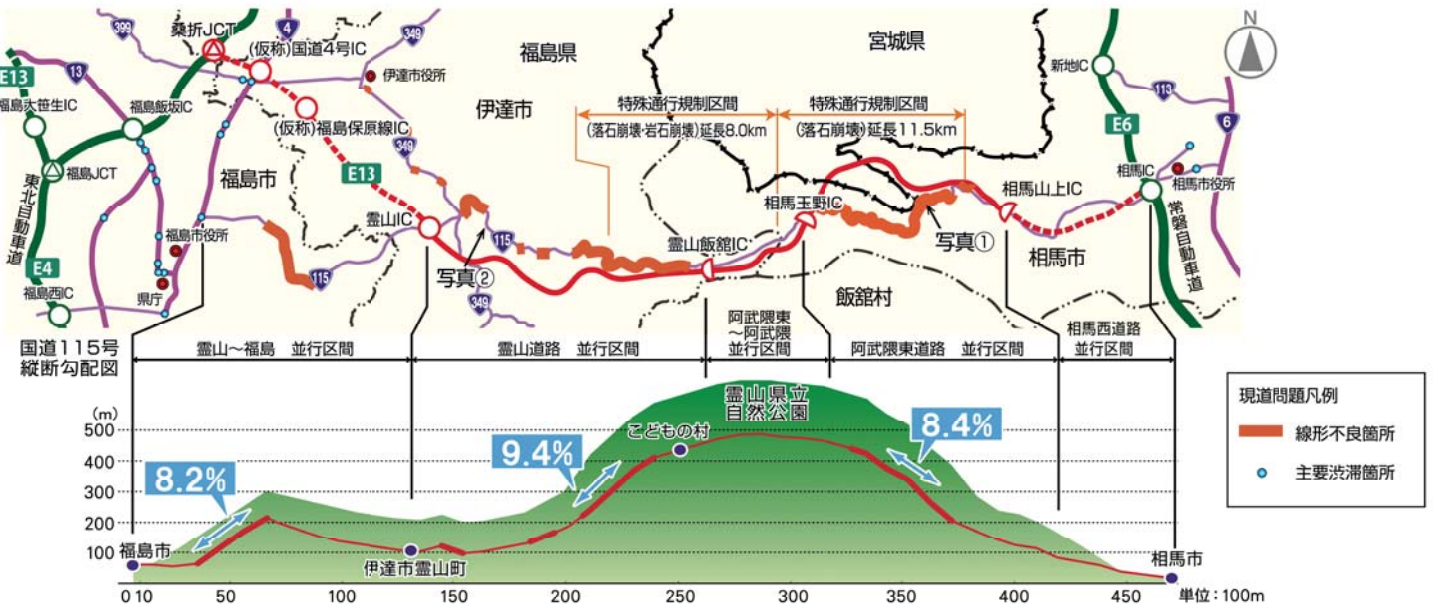
相馬福島道路の整備効果

現状の問題点

整備効果

相馬-福島間を繋ぐ国道115号は、信頼性や速達性の改善が求められています。

- 国道115号(相馬~福島)は相馬~福島間を繋ぐ主要な道路であり、東日本大震災では沿岸被災地の救助・救援活動のために利用される等、防災面においても重要な位置付けにあります。
- しかし、多数の線形不良箇所や事前通行規制区間等があり、信頼性や速達性の改善が求められています。
- 平成27年には大雨による道路崩壊で約1週間の全面通行止めが発生し、物流、生活、観光等、多方面に大きな影響が出ました。



悪天候や災害時においても寸断されない信頼性を確保!

- 相馬市~福島市間は主経路となる国道115号に事前通行規制区間などの通行止めリスクが存在します。
- 代替路(国道349号・原町川俣線等)も通行止めリスクが存在します。
- 相馬福島道路の整備により、悪天候や災害時においても寸断されないネットワークが形成され、安全確実な交通の確保が期待されます。

▼福島県北地方と相双地方間の通行止めリスク(H11~H28)



《航空関連企業の専門運送業者の声》

- ◆冬期はカーブや勾配がきつい国道115号を避け、国道113号で白石ICから東北道を利用しているが、迂回する分、ドライバーの拘束時間が増加し、時間管理が困難な状況。
- ◆相馬福島道路が完成すれば、天候・災害を気にすることなく利用でき労働管理の心配が少なくなる。

①落石状況
国道115号 相馬市山上 (H18.6)
約1ヶ月間の通行止め

②豪雪による通行止め
国道115号 伊達市霊山町石田 (H26.2)
約1日間の通行止め

③道路崩壊
国道115号 伊達市霊山町石田 (H27.9)
約1週間の通行止め

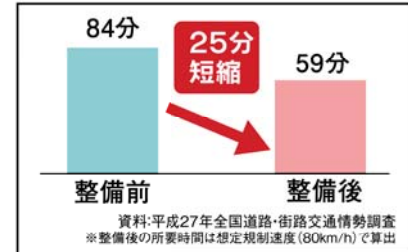
相馬-福島を繋ぐ「命の道」 東日本大震災からの力強い復興に貢献します。

安心・安全な救急医療を支援!

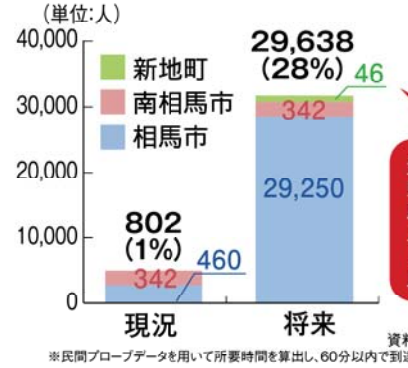
- 相馬市等沿岸部は、第三次救急医療施設がないため、福島市にある福島県立医科大学附属病院へ約8割が搬送されています。
- 線形不良が多く、消防署からは搬送時の課題が指摘されています。

相馬市から福島県立医科大学附属病院(福島市)までの搬送時間が25分短縮、救急医療施設への速達性、輸送時の安定性向上に期待

▼相馬市役所→福島県立医科大学附属病院への搬送時間



▼沿岸3市町の福島県立医科大学附属病院60分圏人口の変化



広域的な観光交流を支援!

- 東北中央道(福島~米沢)開通後、福島市の観光施設では山形方面からの来訪者が約2倍に、米沢市では約1.4倍に増加しています。
- 阿武隈東道路開通後、相馬市内の観光施設では山形県・福島県内陸部からの来訪者が増加しています。
- 相馬福島道路が開通すれば、所要時間の短縮による新たな広域観光周遊ルートの形成と更なる地域連携の強化により、交流人口の増加と活発な観光交流が期待されます。

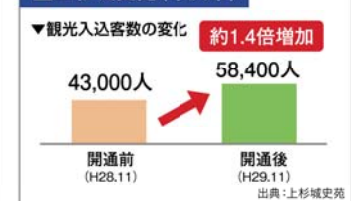
■飯坂温泉(福島市)



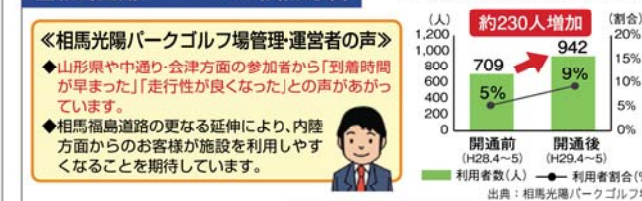
▼東北中央自動車道・相馬福島道路開通に伴う広域的な観光周遊ルートの形成イメージ



■上杉城史苑(米沢市)



■相馬光陽パークゴルフ場(相馬市)



平成23年11月に事業化した区間のスタートダッシュ

関係者の合意形成と国・県・市町村等の関係機関の連携による課題解決を目的として、定期的に「復興道路会議」を開催。事業のスタートダッシュによる早期完成を目指します。

平成23年11月 事業化

※復興道路会議

平成23年から毎年実施

復興道路等の早期完成に向け、関係機関が連携し課題解決を図るもの。

平成23年11月 復興道路会議(※)及び着工式



相馬市



相馬市山上地内

平成23年11月～12月



測量等土地立入説明会

平成24年1月



中心杭設置式

平成24年4月～5月



設計・用地説明会

平成24年10月～12月



用地契約会

平成30年3月 開通式(相馬玉野IC～霊山IC)



平成25年2月 起工式(相馬西道路)



相馬市山上地内



福島河川国道事務所

〒960-8584 福島市黒岩字榎平36 TEL 024-546-4331(代)

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

磐城国道事務所

〒970-8026 いわき市平字五色町8-1 TEL 0246-23-2211(代)

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/iwaki/>